総　務　常　任　委　員　会　記　録

令和８年５月26日（火）午前９時30分～午前９時42分（第１委員会室）

○出席委員（８名）

委 員 長	沢井　和宏
副委員長	石山　波恵
委　　員	鈴木　　哲
委　　員	後藤　善次
委　　員	鈴木　正実
委　　員	村山　国子
委　　員	宍戸　一照
委　　員	半沢　正典

○欠席委員（１名）

委　　員　　三浦由美子

○市長等部局出席者（なし）

○案　　件

１　所管事務調査「市民が安心して過ごせる避難所に関する調査」

（１）委員長報告のまとめについて

２　所管事務調査「持続可能な地域コミュニティーに向けた町内会の在り方に関する調査」

（１）今後の調査の進め方について

（２）当局説明の実施について

３　その他

午前９時30分　　開　　議

（沢井和宏委員長）ただいまから総務常任委員会を開会します。

本日、三浦由美子委員より１日欠席の届出がありましたので、ご報告いたします。

まず初めに、市民が安心して過ごせる避難所に関する調査における委員長報告のまとめについてを議題といたします。

前回の委員会では、委員長報告案の内容を確認し、各会派にお持ち帰りいただきました。そこで、本日はお持ち帰りいただきました結果について、各会派からご報告をお願いいたします。前回の委員会では、正副委員長手元でまとめた委員長報告の素案を確認し、ご協議いただきました。

それでは、確認いただきますが、ただいま三浦委員から電話連絡がありまして、修正なしという報告を承っております。

それでは、真政会さん、お願いします。

（鈴木　哲委員）異議なしということでお願いいたします。

（沢井和宏委員長）真結の会さん。

（宍戸一照委員）異議なしで。

（沢井和宏委員長）公明党さん。

（後藤善次委員）特に修正等はございません。

（沢井和宏委員長）日本共産党さん。

（村山国子委員）同じく了でお願いします。

（沢井和宏委員）市民21も修正なしということで承っております。

（沢井和宏委員長）それでは、委員長報告についてはお持ち帰りいただいた案のとおりでよろしいでしょうか。

【「異議なし」と呼ぶ者あり】

（沢井和宏委員長）それでは、そのようにまとめさせていただきます。

委員長報告については、これで終了いたします。

続いて、一度フォルダーをお戻りいただいて、令和８年５月からのフォルダーに移行してください。次に、持続可能な地域コミュニティーに向けた町内会の在り方に関する調査における今後の調査の進め方についてを議題といたします。

以前ご覧いただいたものから委員会開催日程等について、若干の変更はしておりますが、当初の予定どおり、令和９年３月定例会議での委員長報告に向け、おおむねこのようなスケジュールで進めていきたいと思います。スケジュールを開いていただけますか。今のところ、13回を予定しておりますが、このような方法で進めたいと思います。

主なものとしては、委員会４回目の当局説明については、後ほどの議題の中でも詳細にご説明いたしますが、８月５日水曜日に開催を予定しております。また、10月中旬から下旬頃に行政視察の実施を想定しておりますが、こちらは閉会後あらあらの日程を調整したいと思っております。さらに、11月中旬から下旬頃に参考人招致の実施を想定しております。こちらは、今後改めて日程を調整したいと思います。そして、９回目あたり、９回目以降は調査のまとめに入っていく想定となっております。

調査スケジュール案については以上ですが、このような進め方でよろしいでしょうか。

【「異議なし」と呼ぶ者あり】

（沢井和宏委員長）それでは、そのようにさせていただきます。

なお、調査の進捗などに合わせて適宜スケジュールの確認、協議を行っていきたいと思いますので、よろしくお願いをいたします。

続きまして、次に当局説明の実施についてを議題といたします。

当局説明実施内容について、正副委員長手元で案を用意いたしましたので、この案を基に皆様と協議をさせていただきたいと思います。

資料をお戻りいただいて、その下、当局説明実施内容（案）をお開きください。日時は、８月５日水曜日午後１時30分からとします。

聴取内容ですが、大きく３本の柱に分かれております。１番目は、本市の町内会の現状についてであります。それで、当局と確認したところ、加入世帯数、加入者数について大ざっぱなものは捉えているのですけれども、あまり詳しいものは把握していない部分があるというので、１つ前にお示しした内容でちょっと詳しい項目があったのですけれども、それは削らせていただきました。

（２）、町内会の持続可能性の向上に関する取組についてということで、この４点を挙げております。特に③番ですけれども、許可地縁団体制度というのがあるのだそうです。町内会を法人化する、そういう制度があるそうで、市内でもやられているところがあるそうなので、そこら辺のメリット、デメリット、あるいはどういう様子なのかをちょっとお話を聞きたいと思っております。

それから、（３）番は今後の町内会の在り方についてということで、この３点から、特に集会所の維持管理についてもお話を聞いていきたいということで、このような内容で当局説明を受けたいと思いますが、以上の案の内容となりますが、このほか特に当局へ聴取すべきと思われる内容や項目について追加とかご意見があればお伺いします。

（鈴木正実委員）１つ。さきにちょっと新聞等で読んだのがありまして、入りたくなる町内会、入会したくなる町内会ということで、非常にイベント的なこと、そういうのに取り組みながら、若い人が町内会活動に参加するような取組をやっている町内会が何かこの間取り上げられていて、非常に面白いなと思っていたのですけれども。

（沢井和宏委員長）県内ですか。

（鈴木正実委員）いや、県内ではないです。神奈川県かな。あと、東京の町田市も一緒にやったような気がしたのですけれども。要するに宗教との絡みはどうなのだとか、そういった問題まで、神社の祭礼を機にして地域でみんながひとつ集まって、町内会としてそのお祭りもやりながら地域コミュニティーを新たな視点でつくっていくというような話をやっていたのです。これもなかなか面白い視点だななんて思って拝見していたのですけれども、参加したくなる町内会活動なんていうのも一つの切り口になるのかななんて思ったものですから、ちょっとご意見として申し上げました。

（沢井和宏委員長）当局から説明が聞けるかどうかは別として。

（鈴木正実委員）うん、それはちょっとね。すみません。ごめんなさい。勘違いしました。全体とし

ての話で。
（石山波恵委員）視察先の項目のところでいいですか。
（鈴木正実委員）多分そういう調査も福島市でもやっているのではないかなと思うのですが、そういったところも含めて町内会としての祭礼との関わりみたいなのを聞けたらどうかななんていうのも思ったところでした。
（村山国子委員）（２）の④で加入促進に関する取組、この辺に関係して。
（鈴木正実委員）どういうふうに関係するのだか、俺も今言って、全国的な話をしてしまって、ちょっと違うなと思ったのですけれども。
（半沢正典委員）当局の調査にはなじまないでしょうね。
（鈴木正実委員）なじまないでしょうね。
（沢井和宏委員長）（２）の④辺りで、項目には入れないけれども、やり取りの中でそういう話を当局に振ってもらってもいいのかなと思います。
（鈴木正実委員）どこかで誰かがその話をしていたわけではないですけれども、町内会でお祭りに対して一緒にやりたいなんていうのが福島市内でもあったようにちょっと記憶していたので、多分私面白いなと思ったのだと思うのです。どういうふうに、なじむかどうかというのはまた別の問題なので、町内会活動を活発にするための一つの方法論としての在り方というのもあるかなということです。
（宍戸一照委員）加入促進の活性化だね。その中の一つの考え方として、こういう事例もあるよということでしょうから。
（沢井和宏委員長）では、当局のほうにちょっと打診をしてみて、どのぐらい答えられるか、把握しているか。
（鈴木正実委員）そうですね。答えられるようであれば説明をお聞きして。
（宍戸一照委員）事例研究は研究しているでしょうから。
（鈴木正実委員）何か結構ありそうな気がする。
（沢井和宏委員長）わらじまつりも大きな祭礼との関わりで、それを利用して盛り上がっている部分はあるのでしょうけれども。なお、今視察先もちょっと吟味しているので、その中でイベント的な活動で呼び込んでいるという、そういう事例がありましたらぜひ視察候補に入れたいと思いますので、よろしくお願いします。
（鈴木正実委員員）すみません。何かとっちらかった。
（村山国子委員）（１）の②で、加入世帯数と加入率というところがありますが、市内一律に何％でなくて、推移って書いてあるので、例えば町なかではどんどん下がっているよとか、ある程度ちょっと詳しく。一律でやってしまうと、何か地域性が見えてこないというか。
（半沢正典委員）支所単位は出てくるのでしょう。
（沢井和宏委員長）詳しい内容、年齢構成とか、そういうのまではなかなか把握していないというよ

うなことで、詳しくどこまで答えられるかということなので、あまり詳しい質問は項目からちょっと抜いたのですけれども。ざっくりとは地域性とか、市内全域の中でどこか高いとか、どこが低いとか、そういうのは把握しているでしょうから。

そのほかございますか。

【「なし」と呼ぶ者あり】

（沢井和宏委員長）ありがとうございました。それでは、今ほどの協議内容を含めた案を次回の委員会で再度お示ししながら、あと当局とも調整を図りながらお示ししていきたいと思います。

なお、日程の都合上、当局との調整も並行してこれから進めてまいりますので、聴取内容については本日いただいた意見を踏まえて、この内容で進めさせていただきたいと思います。

このほかご意見ございますか。

【「なし」と呼ぶ者あり】

（沢井和宏委員長）なければ、以上で当局説明の実施についてを終了といたします。

最後の議題、その他となりますが、委員の皆様から何かございますか。

【「なし」と呼ぶ者あり】

（沢井和宏委員長）なければ、以上で本日の総務常任委員会を閉会といたします。

午前９時42分　　散　　会

総務常任委員長　　沢　井　　和　宏